

高根沢町新庁舎整備検討委員会 議事録

会議名	第9回 高根沢町新庁舎整備検討委員会
日時	令和5（2023）年7月19日（水）13：30～14：30
場所	高根沢町役場第3庁舎1階 大会議室
出席者	<p><b>【委員】</b>            佐藤栄治、小林修、牧恒男、佐藤永倫、山本容子、稲葉和彦、小林信江、寺内明日美、横田孝夫、加藤正秋、五月女昌寛、櫻井典子、軽部守人、二宮絵美</p> <p>（※欠席：笹崎明久、山崎康之、檜山武郎、見目智史、栗橋幸子）</p> <p><b>【事務局】</b>            石嶋課長、國友課長補佐、大貫係長、松山主事</p> <p><b>【オブザーバー】</b> ※梓・AIS・八千代エンジニアリング共同事業体            阿部光伸、飯塚進太郎、石野順、山本景一</p>
傍聴人数	2人（内報道関係者2名）
内容	<p>1 開会</p> <p>2 議事</p> <p>（1）高根沢町新庁舎整備基本計画について            事務局より資料1に基づいて説明を行った。</p> <p>（2）新庁舎建設予定地について            事務局より資料2・参考資料1に基づいて説明を行った。</p> <p>&lt;質疑等&gt;</p> <p>委員：『候補地比較表』（参考資料1）で「2 災害リスク防災時の対応」の「洪水浸水想定区域」の欄を見ると、町民広場は敷地内が50cm未満の浸水想定区域になっているようだが、今までに敷地内で浸水の被害を受けたことはあるか。</p> <p>事務局：浸水想定区域は1000年に一度の強度による降雨で鬼怒川堤防が決壊した場合に浸水が想定される区域となっているが、今までそのような浸水の被害を受けたことはない。</p> <p>委員：「1 事業費」の部分について、概算費用がわかるのは基本設計の段階か、それとも実施設計の段階か。「事業費」については、項目の◎○△の評価を比較するとそれほど差はないと感じる。町民広場の方が良いだろうと思うのだが、概算費用が不明ではどちらが良いのか悪いかわからない。</p> <p>事務局：詳細な費用は実施設計を行わなければ算定できないが、概算費用については基本計画の中で提示する予定である。</p> <p>委員長：「事業費」として設定されている5つの項目間でどれくらいの費用差が出るのか、それがわかると総額で大よそどちらの敷地で費用がかからないという結果は出せるのではないか。</p>

事務局：県との協議の中で、もしかしたら対応の必要がなくなるかもしれないという事柄などについても、最大の事業規模を想定して評価を付けている。なお、現状のところ項目毎に提示できる具体的数字はなく、大まかではあるが「事業費」の5項目の総額を比較した場合、町民広場の方が数千万円程度は安い金額になると思われる。

委員：それは庁舎を含めた事業費として算定しているのか。

事務局：あくまでも敷地に係る費用である。庁舎を含めた全体事業費は先ほど説明したとおり、基本計画に係る検討を進める中で提示していきたい。

委員：事業費に係る金額について町民から質問を受けた時に、説明ができないと町は困るのではないか。

事務局：基本計画の中では概算費用を提示していく予定である。

委員長：『候補地比較表』の評価項目は、第4回と第5回の委員会で検討した内容やその中で出された意見を反映したものであるという理解で良いと思う。

委員：町民広場が建設予定地となった場合、既存高根沢町役場は取り壊して更地にするのか、それとも何かに活用するのか。

事務局：跡地利用に関しては現状のところ何も決まっていない。

委員長：他に意見がなければ新庁舎建設予定地は町民広場とすることで委員会として決定したい。

### (3) 新庁舎の機能等に係る検討について

事務局より資料3・参考資料2に基づいて説明を行った。

委員長：新庁舎の機能などに係る意見・質問を頂戴したい。

委員：防災拠点となる庁舎について、IS値（構造耐震指標）など躯体の安全性に係る指標を町民や職員などに示した方が良い。働いている方の安全に配慮して検討して欲しい。

委員：子どもと一緒に並んで手続きのできるカウンターがあると良いという意見もあるが、キッズスペースがあると待っている間に子どもを遊ばせることができ子連れの方が来庁するうえでのハードルも下がると思うので、どちらの設備もあると良い。

委員長：普段は有料だが、来庁して申請する方は無料で遊べるようなスペースや併設施設の設置を検討するのも良いかもしれない。

委員：「事業費」の話に戻ってしまうが、既存高根沢町役場は敷地が狭小でここに新庁舎を建設するのは非常に大変なはずである。町民広場と同じ庁舎を建てることはできないと思うのだ

が、『候補地比較表』の両候補地の評価結果はそれほど変わらないように感じる。新庁舎を作ろうとすればいろいろな要望が出るだろうが、それら要望に合った庁舎を既存高根沢町役場敷地に建設することができるのか、他に用地を買い増ししなければならないのではないかなど、そのような部分が不明であり決め手となる印象は弱いと感じる。

委員長：一つ前の議題に戻ったが、町民に説明する際にはわかりやすいよう補足する資料が欲しいということで良いか。

委員：そうである。町民から「事業費が数千万円しか変わらないのであれば既存高根沢町役場の敷地で良いのではないか」という意見が出た時に、町は説明できるのか。

事務局：委員会から基本計画に係る答申を受けた後に、基本計画案を策定し、パブリックコメント（意見公募）手続によって町民の皆さんから意見を聴取する機会を設ける予定である。そのような機会の中で事業費に係る意見があった場合は説明を行いたい。

委員：設計に着手する前に調査は実施しないのか。

事務局：今年度すでに既存高根沢町役場敷地内において、地盤調査を実施している。また、今後、測量業務を実施する予定である。

委員：建設予定地が町民広場になれば免許を返納した高齢者などにとっては交通手段が課題となる。町では現在も「たんたん号」の運行を行っているが、例えば、シャトルバスの運行も加わると良いと思う。あるいは、新庁舎が町民広場に移転した後、既存高根沢町役場を取り壊さないのであれば、申請手続きが可能な支所としての機能を残すと良いのではないか。

委員長：申請手続きのデジタル化にも関連した内容になると思う。

委員：一つ前の議題について、建設予定地を町民広場とする考えは正しいと思う。経費面の課題はあるかもしれないが、長期的に見て施設の集約化が図られ、あそこに行けばすべての手続きができ利便性が向上するという体制をつくるためには町民広場はベストだと思う。それから、基本計画についての議論は設備などの詳細についてではなく、方針などの大枠について話をする方が良いと思う。

委員：健康保険などに関する窓口は、病気に係る申請をしなければならない場合もあることから、特にプライバシーが守られるよう配慮した設備にしてもらいたい。また、今の庁舎はカウンターの奥が職員や書類で混雑していることから、オープンフロアを検討するのであれば書類などは別で適切に保管す

る環境にするなど、バリアフリーも含めて検討をし、庁舎内は余裕を持ったレイアウトにしてもらいたい。

委員：事情がありキッズスペースに一人でいられない子どももいるので、カウンターに動画を見られるタブレットを設置するなど、親が申請手続きをしている間に一緒に子どもが待たれるような環境があると安心である。また、バリアフリートイレのような様々な立場の方が利用できるトイレだけでなく、男性用トイレにもおむつ替え台は必要だと感じている。ただし、中には使いにくいおむつ替え台もあるため、導入する設備はよく検討してほしい。また、町民広場に庁舎が移転した場合は県道宇都宮那須烏山線の交通量も増えることになるが、町民広場入口とその先のコンビニエンスストアのある交差点は右折する際に危険を感じる場所であることから、庁舎が移転して交通量が増えた場合の対策を検討してほしい。

委員：町民広場に庁舎が移転した場合、利用者が増加し町民広場駐車場のスペースが足りなくなるのではないかと。地下式駐車場などを整備して対応することも考えられるが、そのような場合に備え、将来的に周辺の農地を駐車場用地として確保する考えはあるのか聞いておきたい。

委員長：施設として必要な駐車台数の検討はこれからである。

委員：現在も町民広場駐車場にとまっている車の多い時があるため、利用者が困らないよう駐車場の確保を検討してほしい。

委員：利用者側は監視されているような印象を抱くかもしれないが、庁舎に防犯カメラは必要だと思う。また、現在、役場では不審者対策訓練は行っているのか。

事務局：不審者対策訓練は実施していない。

委員：ときどき公共施設に不審者が侵入したというニュースを見かけるので警備員を配置するなど、何らかの対策を検討してほしい。

委員：庁舎のほか、ホールや体育館、グラウンドなど、施設ごとに駐車場の配置を検討していく必要があるだろう。遠くの駐車場に車をとめて目的の施設に行くなどの不便さがないようにしてほしい。また、例えば、庁舎内に障害のある方が運営する喫茶コーナーなどを設置するのも良いのではないかと。

委員長：最近では認知症の方が働ける場所などもある。どの程度福祉事業に関連させるかという考え方になると思う。

委員：消防団としてはできれば地域安全課を1階に配置してもらい

たい。現在、地域安全課は2階にあるが、大雨災害などの緊急時には急いで庁舎内を移動しなければならないこともあり、濡れた状態だと滑りやすく危険である。1階のすぐに行動できる場所に配置されていると良い。また、消防関係車両に積んである資機材は常時充電をしないといけない資材があるため、車両の駐車場所は風雨の影響がなく、充電用の100V電源があり、即時対応が可能な出入口付近の場所が良い。それから、災害時にはインターネットで情報を入手する方が早い場合もあるため、役場としてセキュリティ上の課題はあると思うが、フリーWi-Fiを使用できると良い。

委員：庁舎の階数は決まっているのか確認したい。

委員長：庁舎に係る事項の詳細は今後決定していくことになる。

### 3 その他

次回の検討委員会は8月30日（水）に開催予定であることを伝えた。

### 4 閉会